

# 旬の人

## 松浦市食生活改善推進 連絡協議会福島支部に 知事感謝状



松浦市食生活改善推進  
連絡協議会福島支部の皆さん



松浦市食生活改善推進連絡協議会福島支部に、食生活改善功労知事感謝状が贈られました。これは、地区住民の健康保持を増進するため、食生活改善を積極的に推進した地区組織に贈られるものです。

同会は、昭和63年4月に住民の健康づくりなどを目指し設立。現在は24人の推進員で活動しています。平成2年から行っている「子ども料理教室」では、毎月第一土曜、小学生30人を対象に、調理法のほか、箸の持ち方などの食事のマナーも教えています。また、設立当初からゴキブリ団子を作り、福島地域に全戸無料配布。そのほか、手作り廃油石けんの福島地域への全戸配布や、高血圧症の人を対象に毎月減塩メニューを作る「ふれあいの集い」の開催、健康づくりの情報などを掲載した機関誌「大葉子」を発行するなど、さまざまな活動を続けてきています。

会長の梶原貞子さん（福島・福崎、64、写真後列一番右）は「20年余り地道に続けてきたボランティア活動でいただいたご褒美。とても嬉しく思います。日ごろの食生活の積み重ねが健康に関わってくることを考えると、生きる基本になる『食』はとても大切です。地域の健康づくりの案内役として、より一層学習を重ね、市民の皆さんの健康寿命を延ばすことにつながる活動を続けていきたいと思っています。私たちと一緒に活動してくれる仲間も募集しています」と話していました。